

表層土壌評価基本図には、国土交通省国土情報課が作成した「20万分の1土地分類基本調査」資料中の土壌図に関する画像データおよび国立研究開発法人産業技術総合研究所地質調査総合センター地圏資源環境研究部門が実施した表層土壌中の化学成分分析データが収められています。ここでは、特に土壌中有害重金属および土壌主要構成成分の含有量、溶出量等のデータを取り扱っており、表層土壌中における化学成分のバックグラウンド情報の公開を目的としています。有害性が懸念される重金属類に関しては人体暴露リスク評価を行い、自然由来の重金属の参考リスクを示しました。掲載データは化学的観点から土壌データを示したものであり、土壌汚染の重金属由来などを検討するための基礎的なデータとしてご利用下さい。

【構成】

本評価基本図に収納されているファイルは、以下の4種です。

- **GSJ_MAP_E8_SHIKOKU_2021_readme_j_e** (txt/PDFファイル) : 本評価基本図の概要情報および問い合わせ先が記載されています。
- **GSJ_MAP_E8_SHIKOKU_2021_fulltext.pdf** (PDFファイル) : 四国地域表層土壌評価基本図の説明文書、表層土壌中の主要構成成分および各種有害元素に関する含有量分布図、有害元素に関する塩酸溶出量（公定法含有量）分布図、水溶出量分布図、人体リスク評価図から構成されています。
- **GSJ_MAP_E8_SHIKOKU_2021.kmz** (KMZファイル) : 内部が階層立てされており、PDFファイルに収納されている図面（含有量分布図、塩酸溶出量分布図、水溶出量分布図、人体リスク評価図）および土壌採取地点を含む土壌種の分布図をまとめ、土壌種の化学データが表示されるファイルとなっています。ご利用にあたっては、Google Earthを<https://www.google.co.jp/intl/ja/earth/>よりダウンロードしてご利用下さい。詳細なKMZファイルの表示構成、利用説明については下記の利用説明文をご覧ください。
- **GSJ_MAP_E8_SHIKOKU_2021_kmz_instruction.pdf** (PDFファイル) : KMZファイル利用説明が記載されています。

【ご利用にあたって】

本評価基本図中の土壌図に関して「ここで使用した地図は、国土交通省国土調査課が作成した国土調査による20万分の1土地分類基本調査（土壌図）の成果を元に、加工、編集したものである。」これらの成果は国土交通省の承認を得て使用しており、「成果をそのまま複製して有償で頒布することは禁ずる。」

【引用時の表記】

「表層土壌評価基本図～四国地域～」を引用する場合(PDFファイル, KMZファイル)は, 下記の例を参考にして表記下さい.

原 淳子・川辺能成・坂本靖英・張 銘 (2021) 表層土壌評価基本図～四国地域～. 地質調査総合センター, 124p. https://www.gsj.jp/Map/JP/soils_assessment.html

Hara, J., Kawabe, Y., Sakamoto, Y., Zhang, M. (2021) Geochemical and risk assessment map of subsurface soils of Shikoku Region. Geological Survey of Japan, AIST., 124p.

https://www.gsj.jp/Map/EN/soils_assessment.html

【問い合わせ先】

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター

URL: <https://www.gsj.jp/inquiries/index.html>

【著作権所有・発行者】

〒305-8567 茨城県つくば市東1-1-1 つくば中央第7

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 地質調査総合センター